

2024年10月5日（土） 若者おうえん基金 助成団体報告会

主催：生活クラブ東京 地域福祉政策委員会

日本には、社会的養護と呼ばれる公的な支援のもとで育つ子どもたちが約4万6千人いるとされていますが、後ろ盾のほとんどない子どもたちの自立には多くの困難があります。生活クラブ生協では、2018年から首都圏若者サポートネットワークと連携して、社会的養護下で育った子ども・若者の自立を支援するための「若者おうえん基金」へのカンパを呼びかけ、社会の一員である若者たちへの持続的な支援のしくみづくりをすすめてきました。この度、若者おうえん基金の助成を受けた団体より、日々の活動内容と基金の使われ方、生活クラブより若者体験就労に関するしくみを共有するための報告会を開催します。貴重な機会ですので是非ご参加ください。

◆ 報告団体3団体（予定） ◆

経堂憩いの家

東京都世田谷区にある3軒の自立援助ホームと、1軒のファミリーホームの総称です。さまざまな理由により「家庭で暮らせない」子どもたちに、安心して暮らせる居場所を提供すると同時に、自立に向けたさまざまな支援や、里親制度を活用した養護を行っています。

コンパスナビ

埼玉県さいたま市にある若者の自立支援を行っている団体です。埼玉県より「児童養護施設退所者等アフターケア事業」を受託し、児童養護施設や里親さん等のもとを巣立った若者たちへの就労支援、住居支援（居住支援法人）、生活支援、また施設等入所中の子どもたちの自立支援を行っています。さらに、家庭に居場所がなく生きづらさや困難を抱えた若者たちへの同様の支援も行っています。

子ども支援センターつなぐ

神奈川県横浜市にある児童支援センターです。虐待や性暴力などの被害を受けた子どもが、傷ついた心身のまま、様々な場所に赴き行動することは不可能です。そのような傷ついた子どものための機関であるCAC(Children's Advocacy Center)。聞き取り、診察、心のケア、様々な支援を子どもに優しい環境で、ワンストップで行います。虐待、特に性虐待の対応にはCACモデルが欠かせません。様々な機関と連携しながら、子どもの権利を守り、心身の回復を目的に設立されました。

- ・ 日時 **2024年10月5日（土）10:00～11:30** 開場 9:30
- ・ 場所 生活クラブ館 スペース2 (〒156-0051 世田谷区宮坂 3-13-13 地下スペース)
- ・ 参加費 無料
- ・ 申込方法 ①WEBサイトからお申し込み <https://tokyo.seikatsuclub.coop/news/detail.html?nid=1000022755>
②お電話にてお申し込み 03 - 5426 - 5207 (月～金 10:00～17:00)
③QRコードからお申し込み
上記のいずれかの方法でお申し込み下さい。
- ・ 申込締切：9月30日（月）

アクセス

〒156-0051 世田谷区宮坂 3-13-13

小田急線・経堂駅より徒歩3分

(経堂駅改札口を出て左へ みずほ銀行を道なりに進み、塚原整形外科の並び)

【お問合せ】 生活クラブ生活協同組合・東京 たすけあいネットワーク事業部

TEL03-5426-5207 (月～金 10:00～17:00)

